

今を未来に

学校プール運営事業にかかるアンケート依頼について

四日市市立保々小学校

P T A会長 赤星 純子

校長 小林 一也

本日上記見出しのアンケートをお子様にお渡ししました。このアンケートは先日9日(土)に行われました市P連の会長会議において、四日市市教育委員会教育総務課より提案があり、「このアンケートは何を目的にしているのかわからない。」「中止した方がよいという意見が多ければ、学校プール運営事業はやめるということか。」「監視員の体制に問題があったわけではなく、逆に適切な救命措置を行ったから子どもさんの命が救われた。P T A会員の方にその説明が届かない。」「子どもたちの気持ちは聞かなくてよいのか。」という質問・意見が出されたものの、教育委員会からは「学校プール開放をやっている学校は、中止した方がよいという意見が多くなるとは思っていません。」「学校プール運営事業は保護者の方がされているのだから、子どもたちの意見を聞く必要はない。」などの回答がありました。

15日、本校のP T A本部役員会で議論し、次のようなことにP T A会員の皆様にお伝えして、このアンケートを実施することにしました。

- ①市P連会長会議でも、アンケートをすることやその内容に反対意見があったことを会員の皆様に伝えた上で、アンケートを実施する。(本年度夏のプール開放を行った31校は全て行うようにという指示的内容でした。)
- ②事故に対し、当日の監視員の方が適切な対応を行ったことで、事故にあったお子さんは現在元気に過ごしている。該当する学校の監視体制に問題があったわけではない。
- ③保々小学校は子どもたちの意見も聞いて、単Pとしてどうしていくとよいか考えていく。子どもたちのためにしてきた学校プール開放であることは忘れないようにしたい。
(子どもたちには、各担任から聴き取りの方法で、プール開放があった方がよいか聴き取ってもらう。)
- ④アンケートの2の各項目は何のために聞かれるのかわからないが、「知らない」のが当たり前であることを前提に、アンケートはこのまま実施する。
- ⑤最後の質問「学校プール事業の今後についておたずねします。」のところにある自由記述欄に、保護者の皆さまの意見を書いていただくと共に、お子様の意見も書いてもらう。

以上5点を伝え、お願いして、アンケートを実施することにしました。

なお、締切日の9月27日に臨時のP T A本部役員会を開き、集計を本部役員で行います。できる限り、締切日前に(できれば今週中に)アンケートをお子様を通じて、担任の先生に提出していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

子どもたちの様子から【運動会まであと5日】

コミュニティースクール環境部会のみなさんを中心に



コミュニティースクール環境部会からの呼びかけで、8日（金）・15日（金）の2回、ボランティアで申し込んでいただいた方をはじめとして、当日申し込んでいただいた保護者の方やお子様、学童保育所に通う子どもたち、野球部の練習を見にみえていた保護者の方（決められた二日間以外にも、除草をしていただけていました。）や野球部の子どもたち、二日間を合計すると、延べ100名をこえる方によって、除草作業が行われました。



また、8日（金）に行われた避難訓練のあと、全校児童が除草作業を行いました。当日の朝方まで雨が降っていたこともあって、「今日はどんどん抜ける。」「土もいっぱいついてくるで、土は落とさな。」などと話をしながら、子どもたちもしっかりと草抜きをしてくれました。

保護者の皆様と子どもたちのおかげで、運動会のフィールド内はいつ運動会があってもいい状態になりました。また、いつもより茂っていたフェンス沿

いの草も、その多くを抜き取っていただき、見学席もとっていただきやすくなりました。本当にありがとうございました。

運動会の練習も外での練習になってきました。

運動会の練習も2週間目となり、全学年が外での練習となりました。ダンスの仕上がり早い学年部は、団体競技の練習も行いました。運動場に出てくる子どもたちの張り切った表情をみて、いよいよ運動会が迫ってきたなあという気持ちになってきました。



低学年：「キッズ パイレーツ」隊形移動できた！



中学年：「タッター度の花笠ダンス」腰の位置に注目！



高学年：「connect our heart」ラストの場面は？

どの学年のダンス・民舞・組立体操を見ても、「手先だけでなく、腰がすわっているとカッコいいなあ。」「腰がすわっている子や動きにめりはりがある子は、その動きに自信を感じるなあ。」と思って、私は子どもたちを見ています。お子様は、家ではどんな話をしていますか。